



高速しが

平成27年
9月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

秋の全国交通安全運動が始まります！

◇運動の期間

9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間

※ 9月30日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

◇運動の基本

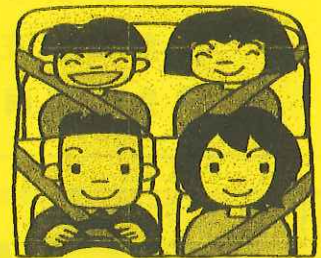
「子どもと高齢者の交通事故防止」

～キラリ輝く おうみ交通マナ～

◇運動の重点

① 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・車に乗ればまず「シートベルト・チャイルドシート」という着用習慣を身につけましょう。
- ・前席はもちろん、後部座席に乗車する人にもシートベルト着用を徹底しましょう。
- ・6歳未満の子どもには、体格に応じたチャイルドシートを正しく取り付け使用させましょう。



② 飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は犯罪であることをよく認識して、少しでもお酒を口にしたら運転は絶対にやめましょう。
- ・お酒を飲んだ人には、運転をさせてはいけません。
- ・「ハンドルキーパー運動」に積極的に参加しましょう。



③ 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- ・夕暮れ時と夜間は、反射材用品の活用、明るい色の服の着用、自転車はライトを点灯しましょう。
- ・自転車利用者は、「自転車は車の仲間」であることを認識し、交通ルールを守りましょう。



運動期間中、高速道路交通警察隊では、重大事故に直結する悪質・危険性のある速度超過、車間距離不保持、シートベルト非着用、携帯電話使用等の違反を重点にした交通指導取締りを強化します。

交通死傷事故発生！！

発生日時 : 8月11日午前1時10分頃
発生場所 : 大津市大谷町付近の名神高速道路上り線
発生状況 : トラックが大型トレーラーに追突
被害状況 : 追突したトラックの運転手1名が死亡、同乗者1名重傷

【高速道路での追突事故を防ぐポイント】

- ◆常に前方を注視し、前車の動きに注意しましょう。
- ◆常に適正な車間距離を保って走行しましょう。
- ◆先行車両には不用意に接近しないようにしましょう。

路肩には危険が一杯！

高速道路上で「人」が撥ねられる交通事故が多発しています。
高速道路の本線上は、時速100kmの高速で車が行き交う危険な空間です。
事故や故障でやむを得ず本線上や路肩に停車したとき、一般道と同じ感覚で行動すると思わぬ事故に巻き込まれます。
緊急時、やむを得ず路肩等で停車するときには、次のことに注意して悲惨な交通事故を防止しましょう。

事故や故障で緊急停車したときは

- ① ハザードランプを点灯し可能な限り車を路肩に入れる。
- ② 追突防止のため三角停止板や発煙筒を利用する。
- ③ 救援はガードレールの外など安全な場所で待つ。
- ④ 路肩や本線上で事故当事者同士の話し合いをしない。
- ⑤ 路肩でパンク修理をしない。

